

## 疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科  
心臓血管外科学

### 【研究課題名】

患者画像情報を用いた3Dモデル、仮想空間モデル、拡張空間モデルの開発

### 【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2020年 3月 31日

### 【研究の意義・目的】

近年画像解析技術が著しく進歩し、患者さまの様々な臓器の形態が一目瞭然に把握できるようになった。しかしながらその限界は、患者さまの3次元の情報を2次元の画面で見ていることで、特に外科手術前にはより立体的、直感的に理解をするために、3Dプリントをはじめとして新たな3次元的な出力方法が求められます。

本研究では、患者さまの3次元データを、3Dプリントモデルや仮想空間（Virtual Reality）、拡張空間（Augmented Reality）に出力する方法を開発します。その結果、手術の安全性の向上を目標とします。

### 【研究の方法】

当院にて行われた、心エコー、CT、MRIなどの画像検査のデータを抽出、修正して、3次元出力をする方法を開発します。

### 【研究組織】

研究代表者

大阪市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学 教授  
柴田 利彦

### 【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 柴田利彦

住所 〒545-0051

電話 06-6645-3980

FAX 06-6646-3071